2024年度 文部科学省受託事業「特別支援教育に関する実践研究充実事業」

参加無料

～盲ろう児者の生きる力を育み、地域の宝に変える～
「愛媛大学盲ろう児教育プロジェクト」オンラインセミナー

アッシャー症候群をはじめとした後天的に盲ろうになっていく生徒に対する評価と指導

オンラインで開催！

2月22日(土)
14:00 - 16:00

進行性であるアッシャー症候群など後天的に盲ろうになっていく生徒には、心理的なサポートや将来の準備が必要です。アン・サリバンやヘレン・ケラーが学んだパーキンス盲学校（事前収録）や、自身も障がい当事者であり盲ろう者支援に携わる先生方を講師にお招きし、オンラインセミナーを開催します。

対象

盲ろう児やその可能性がある生徒児童の教育に携わる教職員・関係者の方、興味がおありの方

参加方法

お申し込みはこちら ☞

申し込みフォーム
https://forms.gle/HFxerB7pN2G7D2nX7

お申し込みいただいた方に「Zoom」の参加URLをお送りします。【2月20日締切】

講師

パーキンス盲学校
Ami Tango-Limketkai 氏
Nancy O'Donnell 氏

1829 年にアメリカで設立され、視覚障がいを持つ子どものための世界初の学校として知られている。革新的な教育や先端技術を活用し、障がいのある子どもたちが自立し豊かな生活を送れるよう支援している。教育者のスキル向上や質の高い教育の普及、インクルーシブなコミュニティづくりのため、世界中で活動している。

ヘレン・ケラーも学んだ世界ではじめての盲学校です

Perkins

高橋　信行 氏

愛媛大学 客員准教授、えひめ盲ろう者友の会理事長、愛媛県立松山盲学校 再任用教育職員。視覚・聴覚障がい当事者（全盲難聴）。自身のYoutubeチャンネル（Tarzan Jungle）や学校等での講演で、障がいや盲導犬の啓発をしている。

大河内　直之 氏

東京大学先端科学技術研究センター 特任研究員。視覚障がい当事者（全盲）。大学のサークル活動での盲ろう者との出会いを通じて、点字を活用した盲ろう者支援に携わる。主な研究内容は盲ろう者や視覚障害者の支援技術について。

プログラム（予定）

14:00　開会挨拶　事業代表・愛媛大学 教授　苅田 知則

14:10　講演 1　パーキンス盲学校
「Understanding Usher Syndrome in the 21st Century」
（21 世紀におけるアッシャー症候群の理解）
※事前収録し、日本語字幕をつけたものを配信予定です。

15:00　講演 2　愛媛大学 客員准教授　高橋 信行 氏
「網膜色素変性症の病期の把握とそれに応じた指導」

15:20　講演 3　東京大学先端科学技術研究センター 特任研究員　大河内 直之 氏
「盲ろう児者の QOL 向上に資する点字情報機器の利活用」

15:40　Q&A

※プログラムは予告なく変更する場合があります。

お問合せ
愛媛大学教育学部附属インクルーシブ教育センター　盲ろう児教育プロジェクト事務局
morokyoiku.karilab@icloud.com